



とよまつ語り会

No. 27
11月5日発行

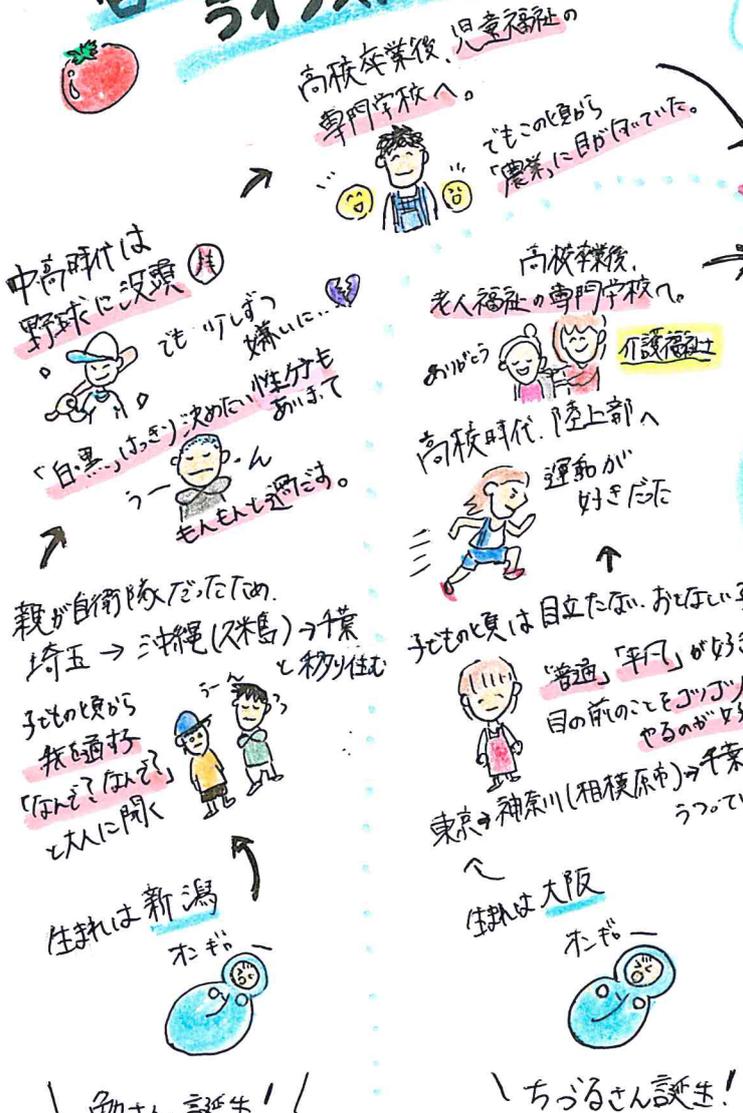
～菅さんご夫婦編～



トマトのハウスでの1枚。お日さまが気持ちいい日でした☀

菅 勉 / 菅 ちづる
 出身：千葉県 → 豊松
 家族：娘2人、父母
 活動：トマト農家 🍅

菅さんご夫婦の ライフストーリー



前回ご紹介した赤木美和子さんらのご紹介で、今回は菅さんご夫婦へインタビューさせていただきました！
 エターナルを以て、25年間この豊松でトマトをつくられているお2人のライフストーリーと想いをお聞きました。ぜひ読んでみてください！！(髪のはたき！)



とよまつにうつり、お互いの話を聞かれました。



今期最後のトマト

子育ても終わる、
今はパートさんで
楽しくトマトを
つる日々



お屋も安定し、
両親も豊松へ呼ぶ
やったことに
できる



トマト農家うい

ジャコソ、緩ゆる
大ゆさ
トマトから学ぶ
(人生も同じ)

トマトも軌道に乗り
↑ 拡大する

人のつながりのない中で
子育ては不安とあたたか、
保育園・トマト園地の人々、
役員さん、お母さん、
たぶん助け合おう。



豊松に住みたい

条件もよかったので、下見へ。
初めて豊松へ来た時は
大雪 足がふるふる
何もない



下見のほすが
なぜか園地のうい
に言及し込む。

年目は大失敗!
肩が嫌いに火がき
次の年から卒業
取っ組み合い。



ジャコソのやり
得意なういさんか
作業をさせる。
水、菜園の方向性は
免じ人が決める



豊松の人たちは受け入れる度量が
深く、来た人も他人事にしない人が多い。

こちらが勝手に「よそ者」
と思われる、と思
込んでいるだけで、
おせかいなところに
我が家はたぶん助け
てもらったんだよね。
だから、その恩を返
していきたくて気持ち
ある。

もともと興味のある
農業系の雑誌も見て
募集



豊松のトマト園地の
募集が目に入る。

本気でういを
親身に
話せる
豊松の人たち

よし、ここで
やってみよう。決める

これからやりたいこと

トマトは自分たちのハウスで
パートさんたちと楽しくやる、てことを大事に
していきたい。冬はスキー場のアルバイトへ



めろくちや
共感です!
IT業者は豊松の人の
優しさに
身にまいる。

行って、今年はバックカントリーをしようと思
冬のアルバイトで知り合った若い子を豊松に呼んで
パートに雇ってもらって、縁をつくることも楽しい。



私はとにかく家での人びり過ごることが幸せで、
冬は1人の時間を満喫しています
お互いのハウスを大事にしながら、これが楽しんでいます!

「キーワード」だと思いました! 分かりやすいアピールポイントは
豊松にはないけど「ご縁」が繋がった人たちのことを大切に
豊松だから、「縁をつくる人」が必要ななと感じました。

菅さんご夫婦のお話を聞いて、改めて私が豊松にしかれたわけが分かった
と同時に、私もご縁をつくる人になって、豊松に恩返ししていきたいと思
知さん、ちるさん、本当にありがとうごさいます! 次回もお楽しみさ〜♪



素敵な笑顔です! ありがとうごさいます!
自然体で楽しく親しみやすいあたたか
さを感じました♡